

工 事 番 号							
設計年度	令和4年度						
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=140m 掘削 V=600m <sup>3</sup> 整地 V=490m <sup>3</sup> 仮設工 一式							

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市中之町三丁目外 河川修繕工事（二級河川和久原川）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

#### ・土木工事共通仕様書（令和3年8月）広島版

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

- ・その他関連規格類

## 第2章 施工条件

### 第1節 工事現場

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第2節 起工測量

本工事において、浚渫土の処分数量を確定させるため、起工測量を実施し、契約日から1ヶ月以内に浚渫土量を算出し監督員へ報告するものとする。  
なお、測量間隔として、20m間隔とする。  
起工測量費については、共通仮設費率分準備費に含まれている。

### 第3節 工事道路

- 1 安全対策  
安全施設 夜間及び休日において工事標識を設置し立ち入り防止の措置をすること。  
交通誘導員 本工事における交通誘導員については作業時1人/日を見込んでいる。
- 2 仮設道  
仮設道を撤去した土砂については、指定する市管理地へ搬出すること。

### 第4節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）)  
当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。  
また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。  
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

### 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府

県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。  
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第5節 その他

### 1 工事用機資材等の仮置き

場所 受注者が責任をもって確保すること。

### 2 法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを作成して監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

## 第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
<b>本工事費</b>				
河川浚渫		式	1	レベル1
河川土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し	m3	600	レベル4
土砂等運搬	土砂	m3	620	レベル4
整地	敷均し(ルーズ)	m3	490	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
仮設工		式	1	レベル2
工事用道路工		式	1	レベル3
残土処理工	仮設道	式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
<b>**直接工事費**</b>				
<b>準備費</b>				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
木根等処分費		式	1	レベル4
<b>共通仮設費率分</b>				

## 工事数量総括表

頁0 -0002

図面番号	/	縮尺	図示
事業年度	令和4年度		
工種	河川修繕工事		
種別	設計図	番号	1 / 1
名称	二級河川 和久原川		
工事箇所	三原市中之町三丁目外		
三原市			

平面図

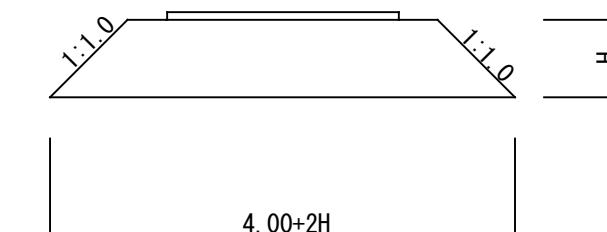
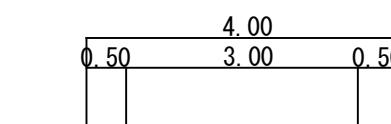


断面図

a-a断面



工事用道路  
(参考)



# 参 考 資 料

—河川修繕工事（二級河川和久原川）—

# 総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0	凡例
適用単価地区	59 三原市	Co … コンクリート As … アスファルト
単価適用日	00-04.03.01(0)	DT … ダンプトラック BH … バックホウ
諸経費体系	1 公共(一般)	CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン
RTC…ラフテレーンクレーン		
	当世代	前世代
工種	01 河川工事	
施工地域・工事場所区分	02 市街地(DID補正)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
I C T補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 0 %	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	03 補正しない	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X2000
河川浚渫	1	式			Y1A01 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101 レベル3
掘削 土砂 オープンカット 押土無し	600	m3			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	600	m3			SPK21040001 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 土砂	620	m3			Y1A01010102 レベル4
不整地運搬車 5,000m3未満 BH(クローラ型) 山積0.8/平積0.6m3	620	m3			S1010005 00 単第0 -0002 表
整地 敷均し(ルーズ)	490	m3			Y1A01010105 レベル4

# 本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
整地 敷均し(ルーズ) 標準	490	m3			SPK21040003 00 単第0 -0004 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
積込(ルーズ) 土砂	70	m3			Y1A01010108レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	70	m3			SPK21040007 00 単第0 -0005 表
土砂等運搬 土砂	70	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)	70	m3			SPK21040002 00 単第0 -0006 表
残土等処分	70	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費 土砂	70	m3			F9001 00

# 本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1A011501 レベル3
工事用道路	1	式			Y1A01150101 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m <sup>3</sup> 未満 障害無し	170	m <sup>3</sup>			SPK21040004 00 単第0 -0007 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	230	m <sup>3</sup>			TH010194 00
整地 敷均し(ルーズ) 標準	6	m <sup>3</sup>			SPK21040003 00 単第0 -0004 表
再生クラッシャラン 40 ~ 0mm	6	m <sup>3</sup>			T0247 00
防護柵撤去復旧	6	m			Y1A01150104 レベル4
ガードレール復旧 コンクリート,土中建込用支柱及びレール 材料費無し(ガードレール)	6	m			SPK21040374 00 単第0 -0008 表

# 本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工 仮設道	1	式			Y1A010108 レベル3
積込(ルーズ) 土砂	190	m3			Y1A01010108レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	190	m3			SPK21040007 00 単第0 -0005 表
土砂等運搬 土砂	190	m3			Y1A01010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)	190	m3			SPK21040002 00 単第0 -0009 表
整地 敷均し(ルーズ)	190	m3			Y1A01010105レベル4
整地 敷均し(ルーズ) 標準	190	m3			SPK21040003 00 単第0 -0004 表
交通管理工	1	式			Y1A011521 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1A01152101レベル4

# 本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	4	人		R0369 00	
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費				Z0005	
準備費	1	式		YZZ05 レベル2	
準備費	1	式		YZZ05001 レベル3	
木根等処分費	1	式		YZZ05001001 レベル4	
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間有り 距離18.5km以下(16.0km超)	3,800	m2		SPK21040173 00	単第0 -0010 表
【準備費に含まれる処分費等】				#0047	
草木処分費	5	m3		F9002 00	

# 本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					

## 本工事費 内訳表

頁0 -0008

# 施工単価表

頁0 -0009

掘削

土砂 オープンカット 押土無し  
機械構成比: 47.55% 労務構成比: 33.92% 障害無し 5,000m3未満  
材料構成比: 18.53% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1 m3 当り  
標準単価: 310.35000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.55%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	33.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=2 F=3 土砂 押土無し 5,000m3未満			B=1 E=1 オープンカット 障害無し		

## 施工單価表

頁0 -0010

## 不整地運搬車 5,000m<sup>3</sup>未満

S1010005

BH(クローラ型) 山積0.8/平積0.6m<sup>3</sup>

单第0 -0002 表

100

m

当り

## 施工單価表

頁0 -0011

## 不整地運搬車運転（賃料）

## クローラ型ダンプ 全旋回式 6~7t積

S9021

## 排出ガス対策型2次基準

单第0 -0003 表

1

## 目 当り

# 施工単価表

頁0 -0012

SPK21040003

単第0 -0004 表

整地	標準	1	m3	当り
敷均し(ルーズ) 機械構成比: 31.05% 労務構成比: 57.75%	材料構成比: 11.20% 市場単価構成比: 0.00%			標準単価: 129.80000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
ブルドーザ 普通・排1 15t級(13~16t)	31.05%		ブルドーザ 普通・排1 15t級(13~16t)	MTPC00002 MTPT00002
普通作業員	33.14%		普通作業員	RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.61%		運転手(特殊)	RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.20%		軽油1.2号パトロール給油	TTPC00013 TTPT00013
積算単価		積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ)		B=1 標準		

# 施工単価表

頁0 -0013

積込(ルーズ)

SPK21040007

土砂

土量50,000m3未満

機械構成比: 43.20% 労務構成比: 38.90%

材料構成比: 17.90%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1

m3

当り

標準単価:

200.91000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	43.20%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	38.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.90%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

# 施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 47.38%

労務構成比: 37.64%

SPK21040002

DID区間有り 距離5.0km以下(3.5km超)

材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0006 表

1

m3

当り

標準単価:

961.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=12 距離5.0km以下(3.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

頁0 -0015

路体(築堤)盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比: 20.07% 労務構成比: 66.40%

SPK21040004

施工数量10,000m<sup>3</sup>未満 障害無し

材料構成比: 13.53%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1

m<sup>3</sup>

当り

標準単価:

200.01000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	12.33%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.74%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	44.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	13.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1	施工幅員4.0m以上 障害無し		B=1 施工数量10,000m <sup>3</sup> 未満		

# 施工単価表

頁0 -0016

ガードレール復旧	SPK21040374	単第0 -0008 表	1	m 当り
コンクリート,土中建込用支柱及びレール	材料費無し(ガードレール)			
機械構成比: 0.00%	労務構成比: 100.00%	材料構成比: 0.00%	市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 6,152.40000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
普通作業員	97.85%		普通作業員	RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)	ER009
積算単価			積算単価	E9999
A=1 E=1 コンクリート,土中建込用支柱及びレール -(全ての費用)			B=12 材料費無し(ガードレール)	

# 施工単価表

頁0 -0017

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 47.38%

労務構成比: 37.64%

SPK21040002

DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)

材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0009 表

1

m3

当り

標準単価:

1,655.40000

代表機労材規格(積算地区)

構成比

単価(積算地区)

代表機労材規格(東京地区)

単価(東京地区)

備考

ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TPPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=25	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離11.0km以下(8.5km超)		B=1 D=2 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) DID区間有り		

# 施工単価表

頁0 -0018

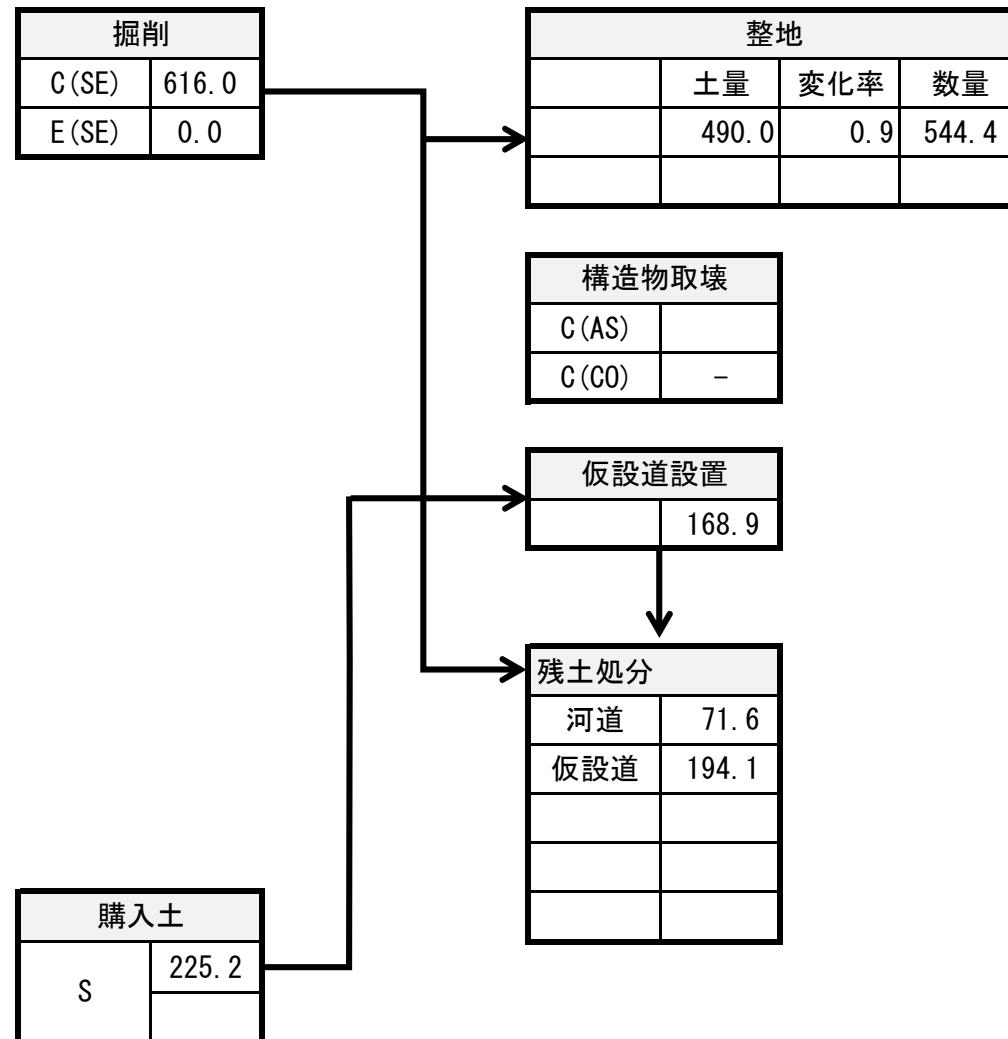
運搬(伐木除根)		SPK21040173		単第0 -0010 表	
機械施工 除根作業有り		DID区間有り 距離18.5km以下(16.0km超)		1	m2 当り
機械構成比:	48.53%	労務構成比:	37.48%	標準単価:	44.66400
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.53%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.48%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.99%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=2 E=1 機械施工 DID区間有り -(全ての費用)			B=1 D=50 除根作業有り 距離18.5km以下(16.0km超)		

# 数 量 総 括 表

—河川修繕工事（二級河川和久原川）—

### 数量總括表

## 土量配分表



## 河川修繕工事（二級河川和久原川）

## 数量計算書

【No. 1】

# 参考図

—河川修繕工事（二級河川和久原川）—

位置図

